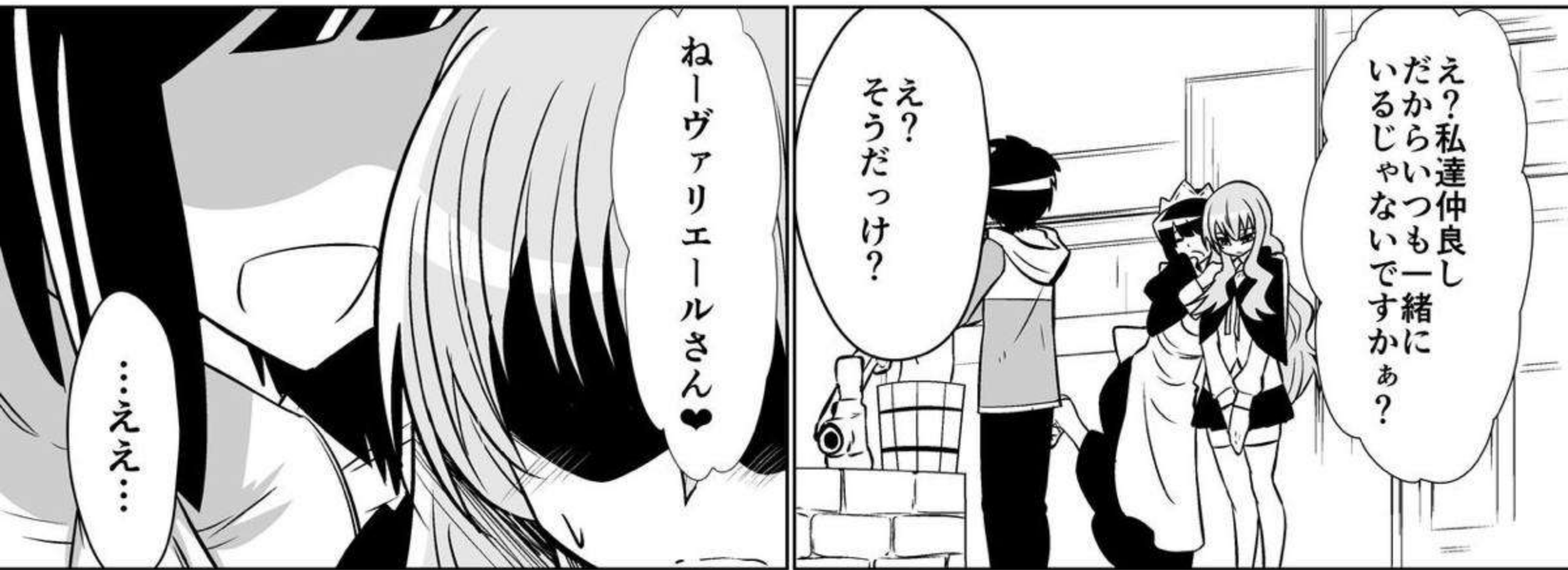




おはようございます
サイトさん!

おうおはよう
シエスタ

ってルイズ?
二人一緒で何か
あったのか?



え? 私達仲良し
だからいつも一緒に
いるじゃないですかあ?

え?
そうだったけ?

ねーヴァリエールさん♡

…ええ…



私達…仲良し…
だから…

あはは♡
ルイズさん
大々好き♪

いつも…
一緒に…にいるの…

…?

一週間前：

サイトさん
劇場のチケット二枚
手に入れたから今度
見に行きませんか？

おー！
行く行く！

ちよ：ちよっと
待ちなさいよ
シエスタ！

この駄犬の飼い主は
私の飼主の許可
なく連れ出すんじや
ないわよ！

えーでも
サイトさんは
行きたいって

サイトの意思なんて
関係ありません！
飼犬の行動の権利は
飼主に帰結するんです

痛い
痛い
痛たたたっ…!!
ご：ごめんシエスタ
また今度な…!!

あっ…

…私が…

じゃあ私が
サイトさんを召喚
してしまえばいいん
ですね…!!

ふふ…

闇市で手に入れたこの「召喚チョコーク」…これで魔法陣を描けば任意の相手を召喚する事ができるといふ…

私の全財産の3/5を費やしました

魔法陣の前で呪文を唱えて召喚できたらキスをさせる、と…うふっ♡

さあ！我が名はシエスタ！

平賀サイトさんを召喚せよ！！

カッ

すごい…！本物だったんだこのチョコークは！

これでサイトさんを召喚して私が主人になれる…！

さあサイトさん！

おおっ！！

今私のものにしてあげますからね！！

カッ



サイトさんじゃなくて
ミス・ヴァリエールが私の
使い魔に…!?

説明しなさいよ
シエスタ…!!これは
一体どういうこと
なの!?

黙ってちや分から
ないでしょ!?

ねえ!

なんてこと…

これじゃサイト
さんはミス・ヴァリエールの
モノのまま…

と…とにかく
何か着るもの
持ってきてよ!!

はっ…!!

サイトさんは
ミス・ヴァリエール
の犬…

じゃあ
そのミス・ヴァリ
エールを私の犬にして
しまえば…!?

な…なによ…!!
一体何するって
いうのよシエスタ!?

我が名はシエスタ…
この者に祝福を与え
私の使い魔となせ

は!?!
あんたそれ…

んむうツ!?



な…なによアンタ…
こんな悪趣味な
いたずら…



え…?



ちよ…うそ…!!?
うそでしょ…!!?

そんな…!?

だってあんたは
平民で魔法は使え
ないはず…!

や…やりました…!!
サイトさんはダメ
でしたが代わり
にルイズさんを
使い魔に
できましたっ!!

うそ…私に
使い魔のル
ーン
文字が…!?

ちよつとシエスタ
いい加減にしなさい
よね!!

こんなことして
タダで済むと
思ってるの!?

うるさいですよお?
あんまりワンワン
吠えないでもらえ
ますかあ?

駄犬ルイズちゃん

!?

ミス・ヴァリエールは
今日から私の「使い魔」に
なったんですから♡

飼い犬の全ての
権利は飼い主にあるん
でしたよね？

ということとは使い魔
になったミス・ヴァリエール
は私の言う事に
従うってことですよね？

…!!

：状況が飲み
込めたわ：

うっ…

ガクッ

あんた…
どうしようもない
クズね

明日の朝までに
荷物をまとめて
おきなさい

すぐに学園に
報告してクビに
してもらおうわ

クズ

ク



そんなっ…

ごめんなさい
ルイズさん…!!
私つい出来心で…

あっ…!!

痛たた…

ふんっ!

痛い

ん…?

これは…
「召喚後に命令を
聞かせる方法」…!?

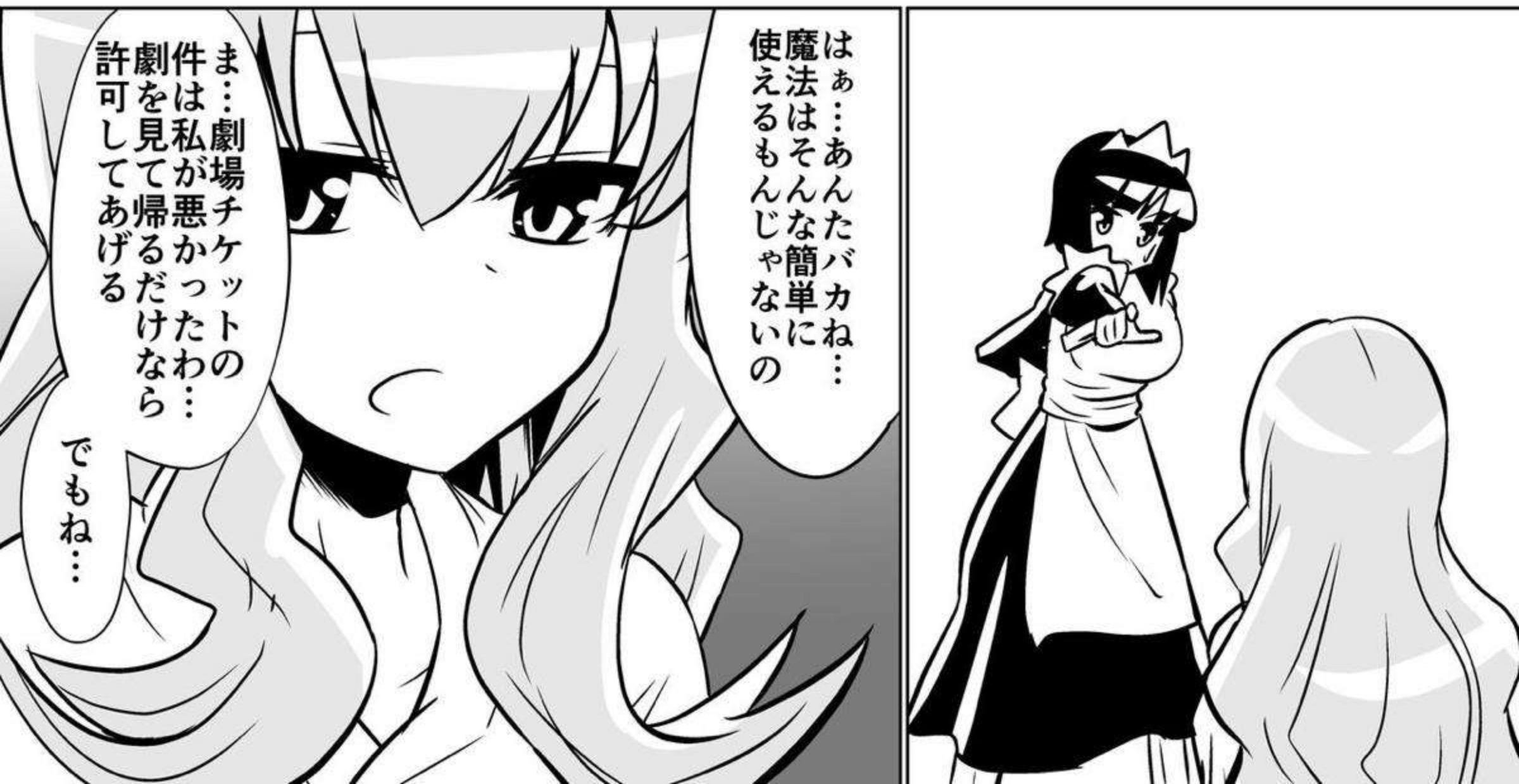


ミス・ヴァリエール!

謝ったって
むだよシエスタ
あなたは罪を
犯した

「主として
使い魔に命じる」

「おすわり」



はあ…あんたバカね…
魔法はそんな簡単に
使えるもんじゃないの

ま…劇場チケットの
件は私が悪かったわ…
劇を見て帰るだけなら
許可してあげる

でもね…



私の主は私!

私は誰の指図も
受けないわ!



ってなによこれええ!?

やった...!!
効いた...!!



え...?

ちよ…ツ…
身体が…動かない

シエスタ…!
あんた一体何を…

あれ…? ルイズさん…
身体は誰がご主人様かって
ことを分かってるみたい
ですよ?

嘘よこんなの…!!
だってあんたに魔法
なんて使えるはずが…

「主として
使い魔に命じる」

「今後主シエスタの
指示には絶対服従
すること」!

そんなツ…

あああツー!?

ああ…!!
頭が…うううう
うううう…!!

あはっ…!!
♥

すごいです!
本当に私ミス
ヴァリエールの
メイジになったん
です…!!

あ…あんた…!!
もう絶対に許さ
ないわよ…!!

クスっ…♡
何言ってるん
ですかあ…?

私はあなた
の飼主様なん
ですよお?

まずはご主人様の
靴をペロペロするの
が犬として当然の礼儀
なんじゃないですか?

な…なによそんな
礼儀知らないわよ!!

私はサイトに
そんな事一度だつて…

ああッ…!?

アッ

アッ



ぺんっ……!
□……!入□……!

んぶっ……!
こんな……ちゅぱっ……
こと……んぺっ……!



あははっ……!♡

ミス・ヴァリエール……

使い魔として
召喚成功……!♡

あんなことして…
絶対に許さない…!

んべっ…!

あはは♡
私の靴ペロペロ
ですか?

飼い犬の行動の権利は
全て飼い主に帰結するん
でしたよね?

私があなただの
主ですよ♡
ミス・ヴァリエール

だ…誰があんた
を主と認める
んですか!!

これからはあなたの
全てを私が管理します♡

はあり反抗
する犬にはまず
躡からしてあげ
ないとすねえ

「お尻を出し
なさい」

なっ!? ちよ…
やめてええー!?

ほら！
ダメでしょ！？
駄犬のくせに！
主様に反抗しちゃ！

あッー!?

誰があなたの
飼主様なの？
言っごらん
なさい？

い…言う
もんですか…!!

シ…シ…

「シエスタ…！
私の主はシエスタ
です…！」

はい
よく言えました

でも残念ながら
「様」が抜けてますねー
ご主人様の名前には
様を付けないとだめ
でしょー？

ちがっ…
これは魔法の
せいで…!!

あぐッ!?

さっ!
今度は誓って
みましようか

「これからよろしく
お願いしますワン
ご主人様」って♡

そ…そんなこと
絶対に誓わないわよ!!

誓いなさい!

あぐらッ!?

「これからよろしく
お願いしますワン
ご主人様」

あはは♡
本当に全て私の
思い通りです!

これでサイトさんも
必然的に私のものですね♡

さーて…
これからサイトさんに
暴虐を働いてきたバカ
飼い主としての罰を
受けてもらいますよ

朝まで
徹底的に叩いて
あげます♥

なツ…!?
や…やめて…!!

サイトさんを
苛めた罪…
しっかりと反省
してくださいね…♥

ひッ…

びん

いやあああー!?

あの日以降
私はシエスタに
逆らえなくなつた……

ねーサイトさん
どこかでご飯でも
食べて帰りましようよ

え……ああ

ミス・ヴァリエールと
彼氏さんも一緒に♡

ああいいねえ
それ！お腹減つて
たんだボク！

昼飯食べた
ばっかだけど

好きでもないキモ男
と付き合わされて
サイトの前で交際
宣言させられる

「キスしなさい」

んむうっ!?

ルイズちゃん
こんなところで……

んちゅう♡



私達も見せつけてあげましょ♡

んっ…!?



ルイズ…

あはっ♡
お二人はほんっとアツアツですね♡



あはっ♡
見てる見てる

悔しそうな顔

あんなキモブタとキスさせられて
かわいそう〜

あつあつ

あつあつ



ばいばい
ルイズターソ

おう

それじゃあ
またね〜



あはは♥
ぐっちよぐちよですよ?
ミス・ヴァリエール

私とサイトさんの
デイープキス見て
興奮しましたか?



ち…違う…
あ…!!

ルイズさんは
NTRで興奮する
変態バカボンさん
ですもんねえ♪



それともあのキモブタ
とのキスで濡れちゃったん
ですかあ?

あはっ♥
ですよー

ち…違うわよ…!!

サイトさんは深く傷ついてますよ？
ルイズさんがキモブタとキスなんかしてるから

んっ…♡
あんたがさせ
たんじやない…!!

クスっ
まあいいですよね？
二人は別に付き合ってたわけじゃないんですから

私は次の休みあたり
サイトさんと契りを
交わすつもりです

っ…!!

ルイズさんには
クローゼットの中に
特等席をご用意
いたしました♡

そこから私達の
子作りセックスを
しっかりご覧くだ
さい♡

もちろん
オナニーしながら
ですよ♡

んっ…!♡

私とサイトさんの
ラブラブセックスで
敗北メスオナニー
こけるようになるん
です♡

サイトさんが
発情した犬みたい
私に腰を振るんですよ

ひと時の欲情を
私への愛だと錯覚
するんです

そしてサイトさんは
私に「愛してる」と呟く

でも心の中では
ルイズさんのことを
想ってるんです

「ルイズ〜好き〜
好き好き〜♥
愛してるよルイズ〜」

ツ〜〜!!
♥♥

「愛してる愛してる
ルイズ〜
愛してる愛してる
愛してる愛してる」

ツ〜〜!!
♥♥



でもね
ミス・ヴアリーエール

っ...

へた...



あなたはそんな
サイトさんの前で
キモブタと子作り
セックスするんですよ♡

あはっ♡

ゴウ



んっ...

アッ



いやッ…!!
そんなの絶対に
いや!!

ん…でも
アベックはセックス
するっていうのが
ベターですねえ

どうしてもって
言うなら…
そうですね

から



ご主人様とでも
いいですよ♡

ド

私のこの偽物チンポを
ミス・ヴァリエールの
処女マ○コにぶっ刺すん
です♥

ツ……!!

そうしたら
キモブタとは
別れていいですよ♪

いい加減に
しなさいよ……!!

私にそっちの気
なんかないし
そんなことしたく
ない……!!

大体こんなの
おかしいわよ……!!

うるさいなあ

今からキモブタ
呼んでうちで
セックスパーティー
開催するわ

もしもし
キモブタです

ああキモブタ
さん

あなた今日をもって
ミス・ヴァリエールと
別れて頂戴

ミス・ヴァリエールは
私と付き合うことに
なったから

それじゃ

えッ!?

そ、そそそれって
一体…

シエスタさ…

あはは♥
キモブタ可哀想

せっかくできた
貴族の彼女に浮気
されちゃって!





まあ仕方ない
ですよ
ね
ルイズさんが私を
選んだんだから

あっ...!!



ミス・ヴァリエールは
これから一生誰とも
子作りさせてあげ
ません♪

あんたは一生
独身でいなさい♡

くすっ...♡
その分私がいっぱい
気持ちよくして
さしあげます♡

おん!!

おん

おん

そうだ！
私とサイトさんが
結婚したら二人を
使用人として雇って
くださいよ

三人で楽しい
楽しい生活を
送りたいよ

特別にサイトさんの
雌奴隷にしてあげます♡

屋敷の中では一枚も
服を纏っちゃだめ
ですよ？

もちろん給金は
はずんでくださいね♪

身も心も財産も全て
私達に捧げるんですよ

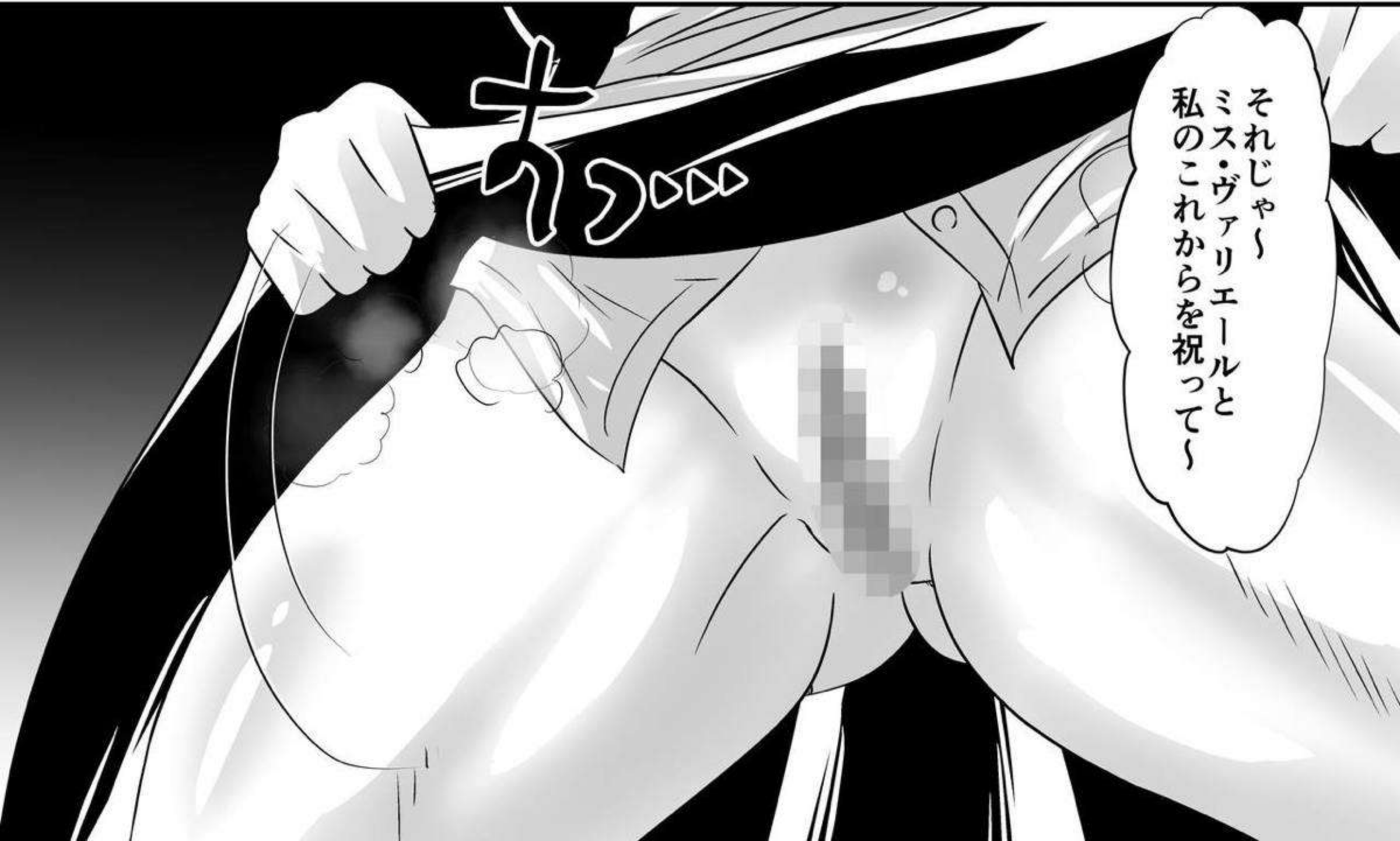
貴族使い魔
ルイズさん♡



んんツ…!!♡♡

あはは♡
イった〜♪

平民風情が貴族様を
絶頂させました〜



それじゃ〜
ミス・ヴァリエールと
私のこれからを祝って〜



わぶッ…!!

かんぱ〜〜

うぶッ…!!

使い魔ルイズさん♥

これからしっかり
ワンちゃんとして
躡けてあげますね♪



完